

◎一文字天満宮縁起

江戸時代、加賀藩前田家の時代に金澤城下に25社建立された金澤25天神の一社で、永光寺（羽咋市）の住職久外吞良和尚（当山3世）が崇禅寺を現在の地に再興すると同時に神仏習合の寺社として1648年（慶安元年）建立されました。以来瓢箪町の天神様として親しまれてきました。ご神体の普門三品像は久外吞良和尚が前田家より賜ったものと伝わっています。妙法蓮華経観世音菩薩普門品という長いお経が、米粒に書くような細かい字で書かれており、難れて見るとお経の書かれている部分が見える部分から漢数字の一字に見え、ことから一文字天満宮と呼ばれています。お経の文字は菅原道真公直筆と伝わっています。

その後明治維新の神仏分離や廃仏毀釈のお触れによって一文字天満宮が無くなりそうになりましたが、当時の住職の機転によって難を逃れ、現在も菅原山崇禅寺と一文字天満宮が当時の姿のまま続いています。

◎鎮守尊菅原道真公

菅原道真公は現在の奈良市の地に生まれました。若き頃より文武ともに励み、学者として朝廷に仕え右大臣の役職を任せられるに至りました。その後陰謀により、太宰府へと左遷され、その2年後太宰府の地でお亡くなりになりました。生まれてから50年の月日経った時でした。

生前菅原道真公は沢山の歌を詠まれ、その歌は沢山の和歌集に載っており今に伝わっています。今回の御開帳の中で、菅原道真公の歌とそこに込められた思いに少し触れていただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症予防の為
ご参詣時はマスクの着用をお願い致します。
入口で検温と手指消毒のご協力をお願いします。

◎アクセス JR金沢駅より徒歩7分

武蔵ヶ辻バス停より徒歩10分

城下町金沢周遊バス左回り／右回り

明成小学校前バス停より徒歩1分

※十分な駐車場はありませんので、

お車でのお越しの際は近くのコインパーキング
をご利用ください。

お問合せ

一文字天満宮・菅原山崇禅寺 神仏習合の寺社

石川県金沢市瓢箪町5-43

電話 076-2221-4803

メール kshimonji1025@gmail.com

御開帳特設HP

